

不確実な社会で、多様性と『やさしさ』を考える — 第62回日本母性衛生学会総会・学術集会を終えて —

Let's think about diversity and kindness together in a VUCA world : The 62nd annual meeting of the Japan Society of Maternal Health

中塚 幹也 (岡山大学学術研究院保健学域, 岡山大学病院 リプロダクションセンター, 岡山大学ジェンダークリニック)

Mikiya Nakatsuka (Graduate School of Health Sciences, Okayama University, Reproduction Center, Okayama University Hospital, Okayama University Gender Clinic)

第62回日本母性衛生学会総会・学術集会は、2021年10月15～16日に岡山コンベンションセンター、岡山県医師会館、岡山国際交流センター、ANA クラウンプラザホテルを使用して岡山駅周辺で行われる予定でしたが、残念ながら、新型コロナウイルス感染症拡大のためオンラインでの開催となりました。しかし、10月15日から2日間のLIVE配信に続き11月15日までのオンデマンド配信というロングラン開催となり、全国から2,252名と多くの方々に参加していただく結果となりました。

メインテーマは「不確実な社会で、多様性と『やさしさ』を考える」でした。コロナ禍もあり、VUCAでギスギスした社会の中で感じていた言葉です。テーマの中の「多様性」は、岡山大学ジェンダークリニックが「性同一性障害／性別違和／性別不合」の日本最大の診療拠点であることから、また、もう1つのテーマの「やさしさ」も岡山大学病院の不育症専門外来が中四国の拠点となっていることから取り上げました。

「LGBTQ+」などの性の多様性への理解、また、流死産・不育症カップルへの診療で取り組んでいる「グリーフケア（流死産後の悲嘆へのケア）」や「テンドラー・ラビング・ケア（TLC：流死産を繰り返す不育症カップルにおける次の妊娠中の不安へのケア）」など「やさしさに包まれる」ような精神的支援が、日本中に広がればとも思っています。会長講演でも、エッセイ風に身の回りの「多様性」、「やさしさ」の話をしました。これらの啓発・普及に向けて「LGBTQアライ」と「TLC」の2つの缶バッジを記念品にしました。各自の周囲に存在する「画一的なこと」、「やさしくないこと」に気づき、自身も含めて「排他的なこと」、「弱



学会ポスター

LGBTQ アライと TLC の缶バッジ

肉強食的なこと」を見直す契機になればとの思いもあります。

実際には、学術集会は、2021年9月29日の会長企画2「性の多様性と子どもたち」の収録から始まりました。トランスジェンダー当事者で俳優、映画・ドラマの監修としても活躍されている西原さつきさんの講演の後、私も加わり、座談会形式で全国のLGBTQ当事者も含む中学生・高校生の質問にお答えしました。オンデマンド配信を見ていただいた方々からも暖かいご感想をいただきました。このような若い力が、今後の日本社会を変えていくことを確信しました。

そして、最後は【市民公開講座】LGBTQ公開シンポジウム「多様性を認め合う社会の実現に向けて」で締めくくりました。岡山弁護士会の宮本美穂子先生と座長をさせていただき、最初にシンポジウムの基調として、種々の社会的課題についてお話ししました。その後、岡山大学のSDGsアンバサダーの染矢陸人さん（医学部保健学科）たちのグループ「めろでいー」から、岡山大学の教職員、学生にとって大規模アンケートの結果報告などを含めた「性の多様性を学ばないなら、SDGsじゃない。何も変わらない。」、続いて、プラウド岡山の鈴木富美子さんからは「地域におけるLGBTQ当事者グループの役割」、岡山市の橋本淑美さ

んからは、2020年から始まった「岡山市パートナーシップ宣誓制度の導入について」、そして、トランスジェンダーの権利に関する多くの裁判に関与している仲岡しゅん弁護士からは「法律って本当に平等ですか（多様性と法の現在地）」と、種々のお話を聞きました。新聞やラジオの取材もあり、全国から多くの方々にご参加いただきました。この公開シンポジウムは、日本母性衛生学会の社会貢献事業として、今後も本部のホームページ上から配信される予定になっています。

学術集会の企画も、いくつかのテーマを意識して構成しました（それぞれにSDGsの目標もつけています）。

◆生命倫理に関しては、正岡理事長の「母性衛生と倫理」の講演、出産ジャーナリストの河合蘭さんの「出生前検査」の講演、「配偶子提供と生命倫理」のシンポジウムなど。

◆感染症撲滅に関しては、先天性風疹症候群のお子さんの母親である可児佳代さんの「風疹撲滅」の講演、川崎医科大学の中野貴司先生からは「新型コロナウイルス、他」の講演、「新型コロナウイルスと妊娠・出産・子育て」のシンポジウムなど。

◆思春期女性・妊娠婦のリスクに関しては、シンポジウム「社会的ハイリスク妊娠婦への支援：多職種連携に向けて」、ワークショップ「思春期女性の危機」への支援のための連携：デートDV、性被害、緊急避妊ピル、妊娠SOS」など。

◆流死産・不育症に関しては、シンポジウム「流死産女性に対する心理的社会的支援」や会長企画「産科スタッフのためのスキルアップセミナー」の「不育症カップルへのグリーフケアとテnder・ラビング・ケア」など。

第62回日本母性衛生学会(岡山大大会) サテライト企画 市民公開講座
LGBTQ 公開シンポジウム どなたでも参加できます
参加費無料 参加方法は学会HPで
多様性を認め合う 社会の実現に向けて

10月26日(火)
～11月15日(月)まで
第62回 日本母性衛生学会で
オンデマンド配信」

座長 岡山大学大学院保健学研究科 教授 中塚幹也
岡山弁護士会 副会長 宮本美穂子

基調 「LGBTQ:最近の社会の動向」
岡山大学大学院保健学研究科教授 中塚幹也

「性の多様性を学ばないなら、SDGsじゃない。何も変わらない。」
岡山大学SDGsアンバサダー有志「めろでいー」
染矢陸人、尾原玲花、北川咲鈴、志茂 樹
難波姫鶴、松本菜子、三宅優星

「地域におけるLGBTQ当事者グループの役割」
プラウド岡山代表 鈴木富美子

「岡山市パートナーシップ宣誓制度の導入について」
岡山市市民協働局市民協働部人権推進課副主査 橋本淑美

「法律って本当に平等ですか(多様性と法の現在地)」
うるわ総合法律事務所弁護士 仲岡しゅん

第62回日本母性衛生学会の中でも、LGBTQ関連のシンポジウムが開催されます。
<https://www.kwca.jp/62bssol/>

市民公開講座・学術集会に関するお問い合わせ
第62 日本母性衛生学会岡山大会・学術集会運営事務局
〒701-8502 岡山県岡山市南区長尾23-46-1
株式会社キョードープラス内
TEL: 086-250-7881 FAX: 086-250-7882
E-mail: jmh62@kwca.jp

学術方法
学会ホームページ
(上記URLへ)
よりご確認ください。

岡山大学大学院保健学研究科 育成プログラム事務局
〒700-8508 岡山県北長瀬園町4-5-1
Phone & Fax: 086-4632
E-mail: jsm@okayama-u.ac.jp
URL: <http://www.okayama-u.ac.jp/user/jsm/index>

市民公開講座ポスター



WEBでの学会風景

◆性の多様性に関しては、シンポジウム「LGBTQ当事者が医療施設を受診したとき」、市民公開講座「LGBTQ 公開シンポジウム「多様性を認め合う社会の実現に向けて」」、会長企画「性の多様性と子どもたち」（中学生・高校生との座談会）など。

といった具合です。また、『がん生殖医療』を行う岡山大学病院リプロダクションセンターを代表して岡山大学病院乳腺・内分泌外科の枝園忠彦先生にはワークショップ「乳がん女性への支援の実際」を、『病児支援』に関しては、ポケットサポートの三好祐也さん(岡山大



会長 中塚幹也

学大学院保健学研究科の修了生)にはワークショップ「病気による困難を抱える子どもたちの、教育支援・自立」をコーディネートしていただきました。

今までの学術集会ではなかった企画を、戦略的に会長企画として準備しました。その1つとして、会長企画3「産科スタッフのためのスキルアップセミナー」として、8つのテーマを臨床の第1線の講師に解説していただきました。「生涯にわたって学ぶ」リカレント教育を意識した取り組み、また、新たな会員増加を目指して、学生に「現場の目線で学ぶ楽しさ」という取り組みでもあります。

「#母性衛生おかやま」でInstagram、ツイッターなどでも発信し、多くの方々に、このような活動を知っていただきました。開催期間は過ぎましたが、ホームページは残しております (<https://www.kwcs.jp/62bosei/>)。ぜひ、ご覧ください。

岡山大学医学部産科婦人科学教室の同門の先生方をはじめ多くの方々にご支援を頂きました。皆様、本当に有難うございました。

2022年1月8日受稿

〒700-8558 岡山市北区鹿田町 2-5-1

電話：086-235-6895 Fax：086-235-6895

E-mail: mikiya@cc.okayama-u.ac.jp